

# 鴻島ニュース

第5号

- 1996 -

中央地区  
自治会  
広報委員会

## 御挨拶

自治会長

嶋 忠弘

青葉薫る季節になりました。

四月十四日、第五回総会を致しました。ご参加の方、御多数出席下さいまして会計報告も無事終わりました。

因らずも、また私に会長が回つてきました。一昨年より身体の調子がおもわしくなく、最近になってやっと七分通り回復しましたところ、この様な事になりましたので、今後ともよろしくお願い致します。

出来れば、次の会合にはものと多数のご参加下さい、とお願いしてやみません。

## 第五回鴻島中央地区自治会

定時総会が四月十四日(日)AM 12時より鴻島分校において開催されました。155名中127名の出席及び委任状をいただきました総会が成立することを議長より報告があり、総会が始まりました。

### 議題報告へ内容

- 1、会長挨拶
- 2、会計報告
- 3、監査報告
- 4、7年度中申出事項返答
- 5、議長選出
- 6、役員改選
- 7、会計予算案提出
- 8、会費検討
- 9、行事予定
- 10、その他



### 総会開催される

(説明は裏面参照※)回収出来なくなると困りますので各自必ず規則を守って下さい。

★役員改選で、ご病気ではあるが、嶋忠弘氏に再度会長をお願いし、受諾していただきました。但し、もう5年にもなるので、役員さんに入れ替わつてもらいたいの事です。(来年検討)

2時間にわたって質疑があり、有意義な総会であったと思います。会計報告、会計予算は別表(左記)にて掲載。

★本年度より町役場にゴミを処理してもらえらることになりました。町役場町民生活課から議長はじめ3名が出向して説明をしていただきました。

★7項、8項、9項が一括で審議されました。

★ゴミ収集が不用になったので会費の値下げをしなければならぬかと議長より提案がありました。しかし、道路橋等の修理や草刈りの充実等、会員の要望もあり、会費を据え置きして、別荘地の充実をはかることになりました。

★ゴミ箱の増設、車の撤去、道路の修理等を本年度にすることにしました。又、側溝清掃を会員全員でしようという事になりました。(月日は役員会で決めます)欠席者には罰金を徴収することも検討中。

★遅れましたが4項の申出事項報告について。

- ・船便の土日増便は、非常に無理があり断られました。(陸運商、乗船者人数等がネック)
- ・船かくしの海水浴時の掃除。海水浴場として指定はされてないし、自治会会員で毎日掃除することは出来ないという事になりました。(波が来ればすぐに汚れる)
- ・廃車を動かすとの事ですが、クレーン車(2tのロングボ

ディーゼル車)が入れない所は人力で動かすしかないのでは、なかなか難しい。

・外灯の増設はいたしました。

・救急車出動に対し、御礼に行きました。

★その他

自治会に用件を申し付けてください。検討いたします。

事務局よりお願い

- ・ゴミ処理の方法を守って下さい。
- ・返信用ハガキは期日までに投函してください。
- ・総会にも出席をお願いします。

### 新聞だより

☆今年冬期は寒波が数回来ました。鴻島にも雪が3度、4度と降りました。又、マイナス温度の夜も数回あり、水道管破損が続いております。正月以降に凍られていない方々の中に水道管破損のままの別荘があると思います。元栓を閉めてあるのでわかりませんが、来荘のとき気を付けて下さい。

※注意※

冬期だけでなく、帰るときは水道の元栓を閉めてから、水を抜

いて下さい。空管だと破れま

ん。

### ゴミの出し方

島内のゴミ箱は10数個設置されていますが、あまりにも燃える物、燃えない物の区別が悪いとの苦情が来ております。区別が出来ないのなら、ゴミの収集には協力出来ないとの事です。町役場にお申し付けして5年、少しは聞いてもらえる様になり前進しております。島の住民の人達も一緒に使用し、ようやく週一回の収集になったところ

です。別荘地も住居区も変わらなくゴミは分別して出して下さい。

☆ガスボンベ、スプレー缶のゴミ箱への投入は止めて下さい。穴の開けていないガスボンベやスプレー缶がたくさんあり、爆発しています。絶対に穴を開けてから処分して下さい。

☆不法投棄

3月14日あまりに汚いので、桃の木の下にゴミを3時間かかっていたので、片づけたが、15日の朝には又ゴミが置かれていました。猫やたぬきでゴミ袋が破かれ、道一面にチラチラしています。『ゴミを置かないでください』のチラシの前に置く無神経な人は誰でしょうか。生ゴミや燃えるゴミ、又燃えない缶や瓶も一緒に入れられています。ガスボンベも穴をあけずにそのまま捨てられています。島の住民の方ではありません。捨てる所もゴミの区別も出来ない人がいるのでしょうか。別荘に来たら何をしても良いのでしょうか。あまりにも非常識です。

☆皆さんが鴻島の別荘に来られる回数が少なく感じられます。自治会では会員の皆さん同

志が楽しく集える様にイベントを考えました。各団体の考え、こんな行事なら参加するとうとうご要望をお知らせ下さい。

- ・夏の花火大会(市販の花火)
- ・魚釣り大会(磯つり、船釣り)
- ・ラジコン船大会(競技等)
- ・底曳き網漁船乗船
- ・年齢別水泳大会(海岸/ヘルススパ/ヒナセプールで)
- ・別荘地の掃除(草刈り、側溝掃除)(年一回、全員参加を考えています。不参加者は罰金一万円)
- ・テニスやゴルフの運動
- ・島内ラリーウォーク(宝探し)
- ・囲碁や将棋、麻雀大会
- ・カラオケ大会

◎楽しく遊べる事を提案して下さい。

役員名簿平成八年度

- ・(会長) 嶋 忠弘
- ・(会計) 森 啓光
- ・(会計監査) 桑原高巳・青野正勝
- ・(事務局) 平田文夫
- ・(理事) 12人
- ・寺浦 格・荻野清志・長瀬 直
- ・浅島俊男・森田 孝・森田昌夫
- ・東海光治・岩坂春二・三田村紘
- ・行・米田 稔・吉田とし子・丹野 右之幸(新)
- ・(順不同)

三期分譲地 道路補修完了

総会です承いたたい道路補修が十六日より始まり、二十日に終わりました。片板取り除きは、二十三日に行われ完了。長さ二百メートル、幅一メートルの(二十センチメートル)広くきれいな道路に生まれ変わりました。今回は、空いた時期だったということもあり、業者の方には安くしてもらいました。

## 会計報告 削除



会計予算案 (H8年度)



## 会計報告 削除



# し尿海洋投棄を全廃

（二〇〇〇年度目標）

陸上処理に転換（厚生省）

厚生省は十五日、し尿の海洋投棄を二〇〇〇年度を目標に全廃する方針を明らかにした。海洋汚染防止を目指すロンドン条約の規制強化に準じた措置で、今後、市長村に対して陸上処理への転換を指導する。参院環境特別委員会でも竹村泰子委員（社民）の質問に答えた。

同省によると、し尿は同条約の海洋投棄の禁止条項から除外されているが、近い将来、禁止に向かう見通しという。このため同省は、一九九六年度から始まる第八次廃棄物処理施設整備五カ年計画の中で、し尿処理施設やし尿と雑排水を同時処理できる合併処理浄化槽の整備、海洋処理業者の事業転換などで市長村を指導する一方、国庫補助を増やす方針。人口集中が続く都市部などでは、用地

難住民の反対などで、し尿処理施設建設が遅れているところも多い。また、合併処理浄化槽も一般家庭用で価格が百万円を超えるため普及が遅れ気味で、二〇〇〇年度までに海洋投棄が全廃できるかどうか微妙だ。

先進国で、し尿を海洋で処理しているのは日本だけ。現在、福岡、東京、愛知など二十九都道府県、約百六十市町村が海洋投棄している。九五年度の海洋投棄量は、国内全処理量の約六・三％に当たる約百九十六万キロリットルの見込み。

## 廃船不法投棄取り締まり

小型漁船やプレジャーボートを中心とした廃船の投棄が、社会問題化しつつあります。所有者自身による廃船の適性処理の促進、廃船投棄問題に対する理解と関心を深め、発生を未然に防止することを目的として廃船指導票を用いた指導及び監視取り締まり制度を導入することになりました。この制度は平成七年度から全国的に導入されますが、平成六年度から一年間試行します。

## 「五味の市」移転で営業再開

―新築り場で営業再開―

瀬戸内海の新築り場も整備が即売、京阪神からの観光客らに人気のある日生町の魚市「五味の市」が三日、同町漁協の新築り場に移転、営業を再開した。

五味の市は、約三十年前に漁業者の妻らが港の荷揚げ場付近で不揃いの魚などを並べ、町民に販売したのが始まり。

従来は駐車場もなく、土、日曜日には国道に買い物客の車が並び渋滞、通行のドライバーから苦情が出ていた。新しい競り場は、旧施設の対岸にあたる日生漁港東岸の埋立地にある。いけす六基、五十台分の駐車場を備え、面積はこれまでの二倍以上の約七百平方メートル。

初市となった三日は、午前十一時すぎから神戸や姫路ナンバーの乗用車が次々と訪れ、広い競り場にずらりと並んだト口箱の中をのんびりとのぞき込み、シヤコ、カレイ、エビ、カニなどを品定めし、買い求めていた。買い物客から「広くなり、買いやすくなった。でも、前の場所も素材で、魚の市らしい雰囲気があった」との感想も出ていた。五味の市は火曜日が休み。

# 96サンバースフェスティバル

<日生水産業祭>

雨天決行

◆とき 6月2日(日)午前9時30分～午後3時  
式典 午前9時～午前9時30分  
◆ところ 日生港第1工区広場(もやい茶屋前)

- ◆食べものコーナー  
日生の魚介類を中心にした家庭的な食べ物(サワラ寿司等)
- ◆販売コーナー  
生鮮魚、干物、水産加工品、農産物などを安値にて販売
- ◆展示コーナー  
魚網、漁具、カヌー、観光パネル等の展示
- ◆山・海ふれあいコーナー  
コミュニティ縁組町の特産品販売(湯原町大原町)
- ◆催事コーナー  
音楽パレード、太鼓演奏、カラオケショー、タレントショー(南京玉すだれ、風船マジック他)、チャリティーオークション、魚介類つかみ取り、餅投げ大会他
- ◆島めぐりコーナー  
島めぐり及び観光案内(遊覧船、ヘリコプター)

(お願い)当日は、混雑緩和のため、車の一方通行を予定していますので、ご協力ください。

## 鴻島地区ごみ収集にあたっての注意事項

日生町役場/町内会/自治会


### 管理等

- ・ごみステーションの清掃及び管理を地区で、責任者を定めしっかり行うこと。
- ・ごみステーションを1ヶ所につき燃えるごみ、不燃ごみと入れる箱を分け設置し、それぞれの箱に明示すること。

### 収集等

- ・ごみ袋は、しっかり口をくくって出すこと。
- ・台所のごみは、しっかり水切りして出すこと。
- ・ごみの中で、焼却等減量できる物は減量すること。
- ・燃えるごみ、不燃ごみが混じっている場合は、収集いたしません。
- ・不燃ごみの中で、ビンだけは別の袋に入れて出すこと。
- ・ビンのキャップが取れる物は、必ず取って出すこと。
- ・ビン、缶は、必ず水洗いして出すこと。
- ・液が入っているもの、農薬、バッテリー、タイヤ等は処理困難のため収集いたしません。
- ・スプレー缶は、必ずアナを開けて出すこと。
- ・可燃性の液が入っているものは、必ず中身を抜いて出すこと。

## 鴻島地区ごみ収集日程について

分別区分及び収集日	もえるゴミ	もえないゴミ
曜日	毎週火曜日	1ヶ月に1回 第3木曜日
内容	<b>炊事ごみ</b> ... 残飯、野菜、魚の骨、貝殻など炊事ごみ →水切りをして、ごみ袋に入れてください <b>紙類</b> ... 新聞、雑誌、ダンボール、包装紙、紙類など →ヒモで束ねて出してください <b>小型のビニールプラスチック</b> ... ビニール、ナイロン、ラップ、プラスチック容器、発砲スチロール	<b>びん</b> ... 酒、ビール、ジュース、醤油、ウイスキー、コーヒー等の空きびん類 →中身が入っているものは収集できません 水洗いして出してください <b>金属類</b> ... ビール、ジュース、缶詰、菓子容器などの空き缶、なべ、やかん、ブリキ、トタン、の切れ端、フライパン <b>ガラス類</b> ... 窓ガラス、コップ、鏡、花瓶、板ガラス、蛍光灯、電球、体温計 <b>セトモノ</b> ... 茶わん、皿、土鍋などの陶器類 

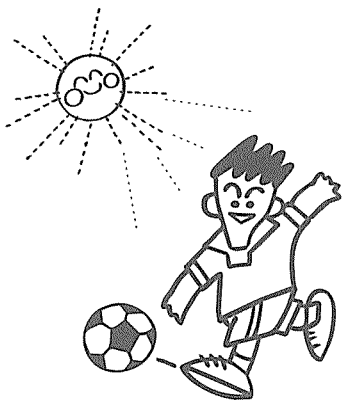
◎平成8年4月1日より、上記日程により収集します。

## 新しくなった「五味の市」



## 「勇壮に放水合戦」

―華やかな五色のアーチ―  
ずぶぬれの団員懸命に八日生町消防団V日生町消防団(竹林勝士団長)の出初め式恒例の放水合戦が四日、同町日生の日生港で勇壮に繰り広げられた。日生中学校で式を終えた紅白各五十二人の団員が鉢巻き、白シャツ、黒ズボン姿で参加。正午のサイレンを合図に港へ駆けつけた団員は東西の岸壁に七隻ずつつなげられた小舟へ威勢よく跳び乗り、消防車やポンプからホースを伸ばし、約二十メートル先の相手方に筒先を向けた。「立春」のこの日は冷え込みがやや緩んだものの、海上は厳しい寒さ。指揮船からの「放水始め」の声がかかると、一斉に放水を開始。激しくたたきつける海水にずぶぬれになった団員は必死に水圧に耐え、まといを振るリーダーの指示に従い、懸命の放水を



続けた。約十分間の放水合戦の後、色粉で染めた赤、青、黄など五色の水で港の上アーチを描き、華やかな水のショーを披露した。放水合戦は団員の訓練の一つとして昭和二十五年から続いている名物行事。岸壁を埋めた約六千人(主催者発表の見物客は「冷たそう」)「よく我慢できるな」と、港町の男たちの水の戦いを満喫していた。